

報告

ザルツブルグ・モーツァルテウム大学と京都市立芸術大学の交流事業報告

中 村 典 子

The Report of exchange agreement promotion project by Kyoto City

University of Arts for Universität Mozarteum Salzburg

NAKAMURA, Noriko

【はじめに】

本稿は京都市立芸術大学とザルツブルグ・モーツァルテウム大学との間で行った、本学のモーツァルテウム大学との交流協定促進事業により始められた京都とザルツブルグでの四度の往復した交流の記録である。当時ハノーファー音楽演劇大学で教鞭を取られていたモーツァルテウム教授のラインハルト・フェーベル先生と筆者は、1997年のゲーテ・インスティトゥート京都での日独現代音楽演奏会に作品が共にプログラムされた際に知り合って、当時両校作曲専攻の交流を希望頂いて叶わなかったが、2012年頃にフェーベル先生より facebook 経由で連絡頂いて、再び交流が始まった。そして2013年には両校教員によるリサイタルを両校学生教員作品でプログラミングして京都とザルツブルグで上演するプロジェクトをフェーベル先生と始めるに至る。

まず筆者がプロジェクトに向けてピアノ歌曲を書いた。それが2013年暮れ作曲の《夜色樓臺雪萬家 与謝蕪村聲十景》である。京都市立芸術大学の小濱妙美教授とモーツァルテウム大学のゲレオン・クライナー教授のソプラノとピアノを想定して《21世紀クラヴィーアリート(ピアノ独奏と声楽独唱を含む)》プロジェクトを両校学生に向けて双方で始めた。フェーベル先生と筆者の教える作曲学生諸氏によって日独日唄音楽の歴史的文脈のプログラムを形成するための新作が作られ、2014年5月と11月に京都とザルツブルグで交流演奏会がもたれた。これらの交流演奏会では、両校学生教員の作品が水 aqua と禅 zen から東洋テキスト東洋主題によるプログラミングにより両校を往復した。2015年にはフェーベル先生の新作ピアノ協奏曲《ハイパークラヴィーア》をクライナー先生のピアノ独奏、中村研究室に拠を置く ensemble clumusica の管絃楽、イスラエルの若い女性指揮者タウム・カルニ氏の指揮により本学講堂で世界初演、2016年に《夜色樓臺雪萬家 与謝蕪村聲十景》がモーツァルテウムでの4度目の交流演奏会で演奏され、シューベルト「冬の旅」から日本の唱歌ともなるモーツァルト晩年の《春への憧れ》《春の始まりに》をプログラム到達点としてモーツァルテウムとモーツァルトをオマージュする作品群が、アンコールの滝廉太郎の唱歌《花》でさらにそれらが往復した。くわ

えてその翌月京都で筆者達の国際現代音楽祭《アジアの管絃の現在 2016》において、ウィーン 12 年滞在中ザルツブルグ音楽祭に 7 年携わられていた上野洋子先生のソプラノと学部ピアノの小嶋稜さんにより前月モーツァルテウムで演奏のフェーベル先生の《道化の面》が装いあらたに日本初演され、筆者作曲の箏曲六段形成譚オラトリオ《天聲地韻》が、同じく上野先生と本学院修了の盲目の中国人テノール楊雪元氏の二重唱、vocal ensemble clumusica の合唱、四面の箏群を含む ensemble clumusica と著者の指揮で世界初演、交流はさらに継続中である。以下に、年度を追って両校の共同研究によるプログラムを要約記録する。ドイツ語英語を含む全講演関連のテキストやプログラムノートについては、紙面の都合上、以下の研究室 website と日誌のリンクより読むことができるようにしてある。

研究室 <http://d.hatena.ne.jp/nakamura96/>

日誌 <http://nakamura89.exblog.jp>

◆京都市立芸術大学によるモーツァルテウム大学との交流協定推進事業◆

【第 1 回交流】

■ 2014 年 5 月 25 日（日）京都市立芸術大学学生会館ホール

《国際現代音楽祭アジアの管絃の現在 2014》

- ◎ ラインハルト・フェーベル [モーツァルテウム大学]：バッハのコラール主題による連弾
ピアノ：金田仁美 [博士課程] 河内仁志 [教員]
- ◎ 岡田加津子 [京都市立芸術大学]：Open the Gate (2013)
箏：福原左和子 [京都] 打ち物：岡田加津子 [京都市立芸術大学]
- ◎ 近藤春恵 [沖縄県立芸術大学]：あかね幻想 (2013)
ソプラノ：小濱妙美 [京都市立芸術大学] 二十絃：福原左和子 [京都]
- ◎ 中村典子 [京都市立芸術大学]：韻禱 トロンボーンとテノール、管弦楽とエレクトロニクスのための（世界初演）
トロンボーン：呉信一 [名誉教授] テノール：楊雪元 [院修了]
管絃楽：ensemble clumusica [京都市立芸術大学中村研究室]
エレクトロニクス：春野海 [学部] 指揮：中村典子 [京都市立芸術大学]

□ラウンドテーブル 司会：中村典子 [京都市立芸術大学] 通訳：宗宮章子 [英語]

毛竹 [中国四川音楽院] 李志純 [台湾 - 米国, 韓国在住] 陳錦標 [香港大学]

何志光 [シンガポール大学] 近藤春恵 [沖縄県立芸術大学]

ラインハルト・フェーベル [モーツァルテウム大学] 田島亘 [元大阪音楽大学]

カルロ・フォルリヴェジ [イタリア・モデナ音楽院] 若林千春 [滋賀大学]

■ 2014 年 5 月 26 日（月）京都市立芸術大学講堂

《モーツァルテウム大学・京都市立芸術大学両校学生教員作品による両校教授ゲレオン・ク

ライナー & 小濱妙美リサイタル》

東洋主題プログラム【水 木 芭蕉 詩経 禅】

《京都市立芸術大学》

- ◎ 金スヒョン [院] (韓国) : 秘密 (2014) [pf.]
- ◎ 多田里紗 [院] : すいぞくかん [詩 : 谷川俊太郎] 木 [詩 : 金子みすず] (2012) [sop.pf.]
- ◎ 佐々木望 [学部] : 弔歌 (2013) [詩 : 丸山薫] [sop.pf.]
- ◎ 中村典子 [教員] : アカ (1994) [関伽] [pf.]

《モーツァルテウム大学》

- ◎ ミヒヤエル・バッサーマン [ドイツ] [学部] : 二俳句 [句 : 松尾芭蕉] (世界初演) [sop.pf.]
- ◎ ヘザム・ジャバリマニ [イラン] [院] : 歌 (未上演)
- ◎ イェニング・チュウ [邱妍甯] (台湾) [院] : 孤独 [詩経 衛風 伯兮]
復讐 [詩経 鄭風 女曰雞鳴] (世界初演) [sop.pf.]

- ◎ ラインハルト・フェーベル [教員] : 禅と藝術 (2000-2001) より [pf.]

■ 2014 年 5 月 27 日 (火) 音楽棟専門講義室 101

《ラインハルト・フェーベル 自作オペラを語る》

オペラ《モレルの発明》(1993-1994) 他

講演 : ラインハルト・フェーベル [モーツァルテウム大学]

通訳 : 北川千香子 [演劇学研究・ドイツ]

■ ラインハルト・フェーベルマスタークラス : 作曲専攻学部生院生受講

稲谷祐亮・黒川拓朗・春野海・佐々木望・伊藤慶佑・岡田善次

【第2回交流】

■ 2014 年 11 月 11 日 (火) モーツァルテウム大学電子音楽スタジオ 4006

《身体と図譜》中村典子 自作を語る (英語)

[テキスト独語訳 : 大倉文雄・ベルリン]

演奏と講演 : 中村典子 [京都市立芸術大学]

自演 : ホカヒ (2010) 金属打楽器のための)

講演テキスト <http://nakamura89.exblog.jp/23511741/>

■ 2014 年 11 月 12 日 (水) 研究室 4007 [フェーベル教授・ミュライユ客員教授]

中村典子によるモーツァルテウム大学学部生院生への作曲レッスン

■ 2014 年 11 月 13 日 (木) モーツァルテウム大学小スタジオ (小ホール)

両校学生教員作品による両校教授ゲレオン・クライナー & 小濱妙美リサイタル

東洋主題プログラム【水 木 俳句 詩経 禅】

《モーツァルテウム大学》

- ◎ ミヒヤエル・バッサーマン [ドイツ] [学部]: 二俳句 [句: 松尾芭蕉]
 - ◎ イェニング・チュウ [邱妍甯] (台湾) [院]: 孤独 [詩経 衛風 伯兮]
復讐 [詩経 鄭風 女曰雞鳴]
 - ◎ ラインハルト・フェーベル [教員]: 禅と藝術 (2000-2001) より
- 《京都市立芸術大学》
- ◎ 金スヒョン [院修了] (韓国): 秘密 (2014, ヨーロッパ初演)
 - ◎ 多田里紗 [院]: すいぞくかん [詩: 谷川俊太郎]
木 [詩: 金子みすず] (2012, ヨーロッパ初演)
 - ◎ 佐々木望 [学部]: 弔歌 (2013) [詩: 丸山薫] (2013, ヨーロッパ初演)
 - ◎ 中村典子 [教員]: アカ (1994) [関伽]

【第3回交流】

- 2015年5月26日(火) 京都市立芸術大学大学会館ホール
《ラインハルト・フェーベル 自作を語る》(英語)
オーケストラのための《シュテレ》[星(伊) 場所(独)]について 他
講演: ラインハルト・フェーベル [モーツァルテウム大学]
司会: 中村典子 [京都市立芸術大学]
- 2015年5月27日(水) 京都市立芸術大学大学会館ホール
《ラインハルト・フェーベル 新作を語る》(英語)
ピアノ協奏曲《ハイパークラヴィーア》
[国際現代音楽祭アジアの管絃の現在 2015 での世界初演作品]
講演: ラインハルト・フェーベル [モーツァルテウム大学]
ピアノ演奏: ゲレオン・クライナー [モーツァルテウム大学]
司会: 中村典子 [京都市立芸術大学]
- 2015年5月28日(木) 京都市立芸術大学大学会館ホール
京都市立芸術大学大学院生によるプレゼンテーション 自作を語る (英語)
発表者: 佐々木望 稲谷祐亮 黒川拓朗 春野海 司会: 中村典子 [教員]
コメント: ラインハルト・フェーベル [モーツァルテウム大学]
- 2015年5月31日(日) 京都市立芸術大学大学会館ホール
《国際現代音楽祭アジアの管絃の現在 2015》[特別研究助成 2015-11]
ラウンドテーブル 司会: 中村典子 [京都市立芸術大学] 通訳: 宗宮章子 [京都] (英語)
満潔 [東京藝術大学 (中国内モンゴル・日本)]
ジェシカ・チョウ (朱嘉寶) [マレーシア (イギリス)]

アロナ・エプシュタイン（映像参加）[イスラエル女性作曲家フォーラム代表]

ジョン・シャープリー [オペラヴィヴァ・シンガポール在住（米・仏）]

カルロ・フォルリヴェジ [イタリア・ロディ音楽院（伊・米・日）]

ラインハルト・フェーベル [オーストリア・モーツァルテウム大学（独）] 若林千春 [滋賀大学]

■ 京都市立芸術大学大学講堂

- ◎ ラインハルト・フェーベル [モーツァルテウム大学] : ピアノとオーケストラのためのハイパークラヴィーア（世界初演）ピアノ独奏：ゲレオン・クライナー [モーツァルテウム大学] 指揮：タウム・カルニ [イスラエル]

- ◎ 中村典子・永九 コロラトゥーラソプラノと合唱、管絃楽、エレクトロニクスのための（世界初演）独唱：日紫喜恵美 [京都市立芸術大学] vocal ensemble clumusica & ensemble clumusica [京都市立芸術大学中村研究室] 二胡：鳴尾牧子 [神戸] 箏・二十絃・十七絃：麻植美弥子 [滋賀] 指揮：中村典子 [京都市立芸術大学]

【第4回交流】

■ 2016年4月28日（木）モーツァルテウム大学電子音楽スタジオ 4006

《流動リズムと音響的推移を通じたアジアの風景 -21世紀クラヴィーアリートとして- 視覚現象融合による音響推移を通じた言語的構造体再統合 [夜色樓臺雪萬家]》（日本語）

講演：中村典子 [京都市立芸術大学] 通訳：山田晴子 [モーツァルテウム大学]

演奏：小濱妙美 [京都市立芸術大学] ゲレオン・クライナー [モーツァルテウム大学]

□ 研究室 4007 [フェーベル教授・ミュライユ客員教授]

中村典子による作曲レッスン：モーツァルテウム大学学生・院生受講

■ 2016年4月28日（木）モーツァルテウム大学小スタジオ（小ホール）

モーツァルテウム大学京都市立芸術大学両校学生教員作品による両校教授ゲレオン・クライナー & 小濱妙美リサイタル

【21世紀クラヴィーアリート 遡及と邂逅 - 面・冬の旅から春への憧れ -】

- ◎ 稲谷祐亮 [京都芸大院] : 祈りの鈴・焔の憂い（2011）[pf.]（ヨーロッパ初演）
- ◎ 伊藤慶佑 [京都芸大] : ことば [詩：谷川俊太郎]（2012）[sop.pf.]（ヨーロッパ初演）
- ◎ メルト・コジャディ [モーツァルテウム大学・トルコ] : メゾソプラノとピアノのための三つの歌 [詩：Ü.Y. オグジャン, E. ジャンセバ, C. スレヤ]（2016）[sop.pf.]
- ◎ 春野海 [京都芸大院] : 面（2015）[pf.]（ヨーロッパ初演）
- ◎ ラインハルト・フェーベル [モーツァルテウム大学・独] : 道化の面（2003）[sop.pf.]
- ◎ カトリン・クローゼ [モーツァルテウム大学・独] : 年のゆき（世界初演）[sop.pf.]
- ◎ フランツ・シューベルト : おやすみ「冬の旅」より [詩：ヴィルヘルム・ミュラー]（1827）[sop.pf.]

- ◎ ラインハルト・フェーベル [モーツァルテウム大学・独]: 冬の夜「冬の旅」より [詩: ロベルト・ワルサー] (1992) [sop.]
- ◎ 稲谷祐亮 [京都芸大]: あはすのゆき (2015, ヨーロッパ初演) [古語訳: 中村典子、稲谷祐亮 おやすみ「冬の旅」詩: W. ミュラーより] [sop.]
- ◎ 中村典子 [京都芸大]: 夜色樓臺雪萬家 与謝蕪村聲十景 (2013, ヨーロッパ初演) [sop. pf.]
- ◎ ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト: 春への憧れ (K.596, ピアノ協奏曲第 27 番第 3 楽章原曲かつ日本教育唱歌) 春の始まりに (K.597) (1791) [sop. pf.]
- ◎ アンコール 滝廉太郎: 春 [組歌四季より、日本教育唱歌] [sop. pf.]

Exchange agreement promotion project by Kyoto City University of Arts for Universität Mozarteum Salzburg, 4 times exchange achievements in May & November 2014, May 2015 & April 2016 [each one week]

Reinhard FEBEL (composition, professor) Gereon KLEINER (piano, professor)

Universität Mozarteum Salzburg

KOHAMA Taemi (soprano, professor) NAKAMURA Noriko (composition, associate professor) Kyoto City University of Arts, Faculty of Music

【1st exchange achievements】

25th May, 2014 University Hall, Kyoto City University of Arts

International Contemporary Music Festival “Present of Orchestral Asia 2014”

Reinhard FEBEL [Universität Mozarteum]

: from Chorale Arrangements after J. S. Bach for Piano Duet

piano duet : KANATA Hitomi (doctoral course, KCUA)

KAWAUCHI Satoshi (part-time lecturer, KCUA)

KONDOH Harue [Okinawa Prefectural University of Arts] :

Mudder Fantasy (2013)

soprano : KOHAMA Taemi [KCUA] 20gen : FUKUHARA Sawako [Kyoto]

NAKAMURA Noriko [KCUA] : YUNDAO rhymed prayer for trombone, tenor and orchestra with electronics [2014, World Premiere]

trombone : GO Shinichi [professor emeritus, KCUA] tenor : YANG Xieyuan [alumni. Grad. School, KCUA]

orchestra : ensemble clumusica electronics : HARUNO Kai [KCUA]

conductor : NAKAMURA Noriko [KCUA]

《Roundtable》

moderator : NAKAMURA Noriko [Kyoto City University of Arts, Japan]

translator : SOHMIYA Ayako [Kyoto, Japan] (English)

participating composer :

MAO Zhu [Sichan Conservatory of Music, China]

Chihchun Chi-sun LEE [Ewha Womans University, Korea]

Joshua CHAN Kambiu [University of Hong Kong, China]

HO Chee Kong [Yong Siew Toh Conservatory of Music, University of Singapore]

KONDOH Harue [Okinawa Prefectural University of Arts, Japan]

Carlo FORLIVESI [Rodi Conservatory, Italy]

Reinhard FEBEL [Universtät Mozarteum Salzburg (University of Music and Dramatic Arts Mozarteum), Austria]

TAJIMA Wataru [Osaka College of Music, Japan]

WAKABAYASHI Chiharu [Shiga University, Japan]

26th May, 2014 Auditorium, Kyoto City University of Arts

Gereon KLEINER & KOHAMA Taemi exchange concert “Aqua, Shi-Jing, Basho and Zen”

Recital by the works of students and professors

at Universtät Mozarteum Salzburg and Kyoto City Universtiy of Arts

[Universtät Mozarteum]

Reinhard Febel : from ZEN and Art of Playing Piano [pf.] (Japan Premiere)

Yenning CHU : Solitude, Revenge [Hans Bethge : "Chinese Flute"] [sop.pf.] (World Premiere)

Michael WASSERMANN : 2haiku [text:MATSUO Basho] [sop.pf.] (World Premiere)
[Kyoto City University of Arts]

KIM Soohyon : Secret (2014) [pf.]

TADA Risa : Tree (2012) [lyrics : KANEKO Misuzu] [sop.pf.]

Aquarium (2012) [lyrics : TANIGAWA Shuntaro] (2012) [sop.pf.]

SASAKI Nozomi : Dirge (2014) [lyrics : MARUYAMA Kaoru] [sop.pf.]

NAKAMURA Noriko : Aqua for pianist (1994) [pf.]

27th May, 2014

Lecture “Reinhard FEBEL speaks own opera works”

at lecture room 101, music studio, KCUA

Morels Erfindung (1993-1994)

lecturer : Reinhard FEBEL translator : KITAGAWA Chikako [drama research]

moderator : NAKAMURA Noriko [Kyoto City University of Arts]

【2nd exchange achievements】

11th November, 2014 [4006 electronics studio, Universität Mozarteum, Salzburg]

Lecture “NAKAMURA Noriko speaks own works

- Physical Understanding and Graphical Score - “ (English)

lecture & performance : NAKAMURA Noriko [Kyoto City University of Arts]

performance NAKAMURA Noriko “HOKAHI” for metal percussion (2010)

German text translation : OKURA Fumio [Berlin]

13th November, 2014 [Kleines Studio, Universität Mozarteum, Salzburg]

Gereon KLEINER & KOHAMA Taemi exchange concert

“Aqua, Shi-Jing, Basho and Zen”

Recital by the works of students and professors

at Universität Mozarteum Salzburg and Kyoto City University of Arts

Works by Reinhard FEBEL, Yenning CHU and Michael WASSERMANN [Universität Mozarteum]

KIM Soohyon, TADA Risa and NAKAMURA Noriko [KCUA]

【3rd exchange achievements】

26th May, 2015 University Hall, Kyoto City University of Arts

Lecture “Reinhard FEBEL speaks own works” (English)

Orchestral work “Stelle” [Italian “Star” German “Place”]

lecturer: Reinhard Febel [Universität Mozarteum, Salzburg] modelator : NAKAMURA Noriko [Kyoto City University of Arts]

27th May, 2015 University Hall, Kyoto City University of Arts

Lecture “Reinhard FEBEL speaks new work (English)

“Hyperklavier” for Piano and Orchestra (2015, World Premiere) [commissioned by clumusica]

lecturer : Reinhard Febel [Mozarteum] performance : Gereon KLEINER [Mozarteum]

moderator : NAKAMURA Noriko [KCUA]

28th May, 2015 University Hall, Kyoto City University of Arts

Presentation : KCUA master course students speaks own works (English)

SASAKI Nozomi, INATANI Yusuke, KUROKAWA Takuro, HARUNO kai moderator : NAKAMURA Noriko

31st May, 2015 University Hall, Kyoto City University of Arts

International Contemporary Music Festival “Present of Orchestral Asia 2015”

Round Table moderator : NAKAMURA Noriko [KCUA, Japan]

translator : SOHMIYA Ayako [Kyoto, Japan] (English)

participator : MAN Jie [Tokyo University of Arts, China (inner Mongol)]

Jessica CHO [Malasia] Alona EPSHTEIN (video) [Israel]

John SHARPLEY [Singapore, U.S.A] Carlo FORLIVESI [Rodi Conservatory, Italy]

Reinhard FEBEL [Universität Mozarteum, Salzburg, Austria]

WAKABAYASHI Chiharu [Shiga University, Japan]

International Contemporary Music Festival

“Present of Orchestral Asia 2015” Auditorium, Kyoto City University of Arts

Reinhard FEBEL [Universität Mozarteum] : Hyperklavier für Kammerorchester
(2015, World Premiere) [commissioned by ensemble clumusica, Nakamura lab, Kyoto City
University of Arts]

piano : Gereon Kleiner [Universität Mozarteum] ensemble clumusica [Nakamura
lab, KCUA] conductor : Taum KARNI [Israel]

NAKAMURA Noriko [KCUA] : “yongjiu” for coloratura soprano, chorus,

erhu, koto and orchestra with electronics (2015, World Premiere)

soprano : HISHIKI Emi [KCUA] vocal ensemble clumusica [Nakamura lab, KCUA] erfu :
NARUO Makiko [Kobe] koto : OE Miyako [Shiga] ensemble clumusica [Nakamura
lab, KCUA] electronics ; HARUNO Kai [KCUA] conductor : NAKAMURA Noriko [KCUA]

【4th exchange achievements】

17th April, 2016 [4006 electronics studio, Universität Mozarteum, Salzburg]

Lecture “NAKAMURA Noriko speaks own work for exchange project of Mozarteum &
KCUA

“Asiatic landscape by configuration through the fluidly rhythm and acoustic transition, as a
piano song of the 21st century, re-synthesed texture through acoustic transition by
fused visual phenomenon” 《夜色樓臺雪萬家 与謝燕村聲十景》 “Looking at covering snow
to all houses in the night balcony with great roof” = Yosa Buson’s inner voices by ten
landscapes = by NAKAMURA Noriko

performance : KOHAMA Taemi [KCUA]

Gereon KLEINER [Universität Mozarteum]

translator : YAMADA Seiko [Universität Mozarteum]

28th April, 2016 [Kleines Studio, Universität Mozarteum, Salzburg]

Gereon KLEINER & KOHAMA Taemi exchange concert "Prayer, Mask, Winter Journey to Spring"

Recital by the works of students and professors

at Universität Mozarteum Salzburg and Kyoto City University of Arts

INATANI Yusuke (1992-) [KCUA] : Bell of Prayer /Sorrow of Flame (2012, Europe Premiere)

ITO Keisuke (1994-) [KCUA] : KOTOBA (Words) [Text : TANIGAWA Shuntaro] (2012, Europe Premiere)

Mert KCADAYI [Mozarteum] : Three Songs for Mezzo Soprano and Piano [Text : Ü.Y.OĞUZCAN, E.CANSEVER, C.SÜREYA] (2015)

HARUNO Kai (1992-) [KCUA] : OMOTE [Mask] (2015, Europe Premiere)

Reinhard FEBEL (1952-) [Mozarteum] : Die Masken des Pierrot (2003)

Katrin KLOSE [Mozarteum] : Jahresneige [Paula Ludwig (1900-1974)] (World Premiere)

Franz Schubert (1797-1828) : "Good Night" from Winter Journey [Text : Johann Ludwig Wilhelm MÜLLER (1794-1827)] (1827)

Reinhard Febel (1952-) [Mozarteum] "Winter Night" from Winter Journey [Text : Robert WALSER] (1992)

INATANI Yusuke (1992-) [KCUA] AHAZU NO YUKI (2015)

[Japanese ancient writings translation : NAKAMURA Noriko, INATANI

Yusuke, from "Good Night" Winter Journey]

NAKAMURA Noriko (1965-) [KCUA] "Looking at covering snow to all houses in the night balcony with great roof" = Yosa Buson's inner voice by ten landscapes = (2013, Europe Premiere)

Wolfgang Amadeus Mozart (1756-1791) Longing for Spring (K.596) (1791) In Early Spring (K.597) (1791)

Encore piece

TAKI Rentaro (1879-1903) : HANA [Flowers] from suite "Four Seasons" (1900) [lyrics : TAKESHIMA Hagoromo]